

はじめに

日頃より東京海上ダイレクトをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
このたび、当社の経営方針、事業概況、財務状況など、事業活動についてご説明するため、ディスクロージャー誌「東京海上ダイレクトの現状 2026」を作成しました。
本誌が当社をご理解いただく上で、皆さまのお役に立てば幸いです。

2026 年7月

※本誌は、保険業法(第 111 条)および同施行規則(第 59 条の2)に基づいて作成したディスクロージャー誌です。

なお、子会社については該当がありません。

会社の概要 (2026 年7月1日現在)

名称	東京海上ダイレクト損害保険株式会社
英文名称	Tokio Marine Direct Insurance Co.,Ltd.
設立年月日	2009 年1月 26 日
	イーデザイン損保設立準備株式会社として設立
資本金・資本準備金	846 億7百万円(うち 資本準備金 423 億3百万円)
株主	東京海上ホールディングス株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿3-20-2 〒163-1413

東京海上ダイレクトの現状 2026

目次

トップメッセージ.....	3
経営理念.....	4
ミッション・ビジョン・バリュー.....	4

東京海上グループについて

東京海上グループ概要.....	6
東京海上グループについて.....	8
東京海上ダイレクトの経営戦略.....	10

経営について

2025 年度の事業概況.....	12
代表的な経営指標.....	13
お客さま本位の業務運営方針.....	15
お客さまの声.....	16
サービス改善の取り組み紹介.....	19
コーポレートガバナンスの状況.....	20
内部統制基本方針.....	21
コンプライアンスの徹底.....	24
個人情報への対応.....	27
勧誘方針.....	34
リスク管理.....	35
資産運用.....	37
情報開示.....	37
サステナビリティの考え方.....	38
サステナビリティの取り組み.....	39

商品・サービスについて

保険の仕組み.....	47
取扱商品.....	50
新商品の開発状況.....	50
事故対応サービス.....	51
各種サービス.....	52

業績データ

事業の状況.....	54
経理の状況.....	63

コーポレートデータ

沿革.....	81
主要な業務、株式の状況.....	81
会社の組織.....	84
設備の状況、ネットワーク.....	85
役員の状況.....	85
従業員の状況.....	86

トップメッセージ



取締役社長 堀江 哲朗

平素より、東京海上ダイレクトをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当社は、2009 年6月に「イーデザイン損保」の名前で事業を開始し、2021 年4月には「ミッション・ビジョン・バリュー」を再定義し、「事故時の安心だけでなく、事故のない世界そのものを、お客さまと共創する。」というミッションの実現に向けて、さまざまな事業活動に取り組んでいます。

2021 年 11 月に本格発売したデジタル時代の共創型自動車保険「&e(アンディー)」(以下、&e)は、おかげさまで2026 年4月時点で約 63 万件のご契約をいただいております。お客さまをはじめ各ステークホルダーの皆さまのご支援に心から感謝を申し上げます。

そして、昨年 10 月に、当社は「東京海上ダイレクト」に社名を変更し、ブランドを刷新いたしました。これまで当社がお届けしてきたダイレクト損害保険会社ならではの手軽さやリーズナブルさに加えて、東京海上グループが築き上げてきたブランドイメージのもと、お客さまに更なる安心・信頼を提供することができる会社へと進化してまいります。

当社はこれからも、お客さまとともに保険業界の新しいかたちをつくることを目指してまいります。
今後ともより一層のご愛顧・お引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026 年7月

経営理念

お客さまの信頼をあらゆる事業活動の原点におき、損害保険事業を通じて、
お客さまの豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

- お客さまのニーズを最大限に満たす商品・サービスを追求・創造・提供し、安心と安全をひろげます。
- 社員一人ひとりが個性を活かし、創造性を発揮できる自由闊達な企業風土を築きます。
- 良き企業市民として、地球環境保護、人権尊重、コンプライアンス、社会貢献等の社会的責任を果たし、広く地域・社会に貢献します。
- 株主の負託に応え、収益性・成長性・健全性を備えた事業を展開し、企業価値の向上をはかります。

ミッション・ビジョン・バリュー

